

平成29年度 「言語聴覚の日」イベント報告



香川県

(一社)香川県言語聴覚士会では、「言語聴覚の日」の取り組みとして平成29年10月9日に「かがわ介護フェア」に参加しました。県民の介護分野への関心や健康づくりの取り組み促進を目的とし、介護実技や福祉用具の体験、各専門スタッフによる介護、リハビリテーションなどの情報提供や相談ができるイベントです。今回は「摂食嚥下障害」と「高次脳機能障害」に関する展示や体験コーナー、相談コーナーを設けました。

摂食嚥下障害ではパルスオキシメーターや聴診器、栄養補助食品の展示やVF検査の動画、とろみつきのお茶の試飲を行いました。高次脳機能障害ではまちがい探しや抹消課題などを用意し、幅広い年代の方に体験して頂くことができました。体験や展示物を通して、不安に感じていることや悩んでいることの相談をお受けしました。お答えする中で、どのように提示すれば、どのような言葉を選べばわかりやくお伝えできるのか、改めて考える機会をいただき、とても勉強になりました。

また日頃の不安や悩みを相談できる存在として、少しでも言語聴覚士という職種を知っていただく必要性を強く実感しました。

そのためには、啓蒙活動を継続することが重要であり、県士会としての課題も見つかри、有意義な一日であったと感じています。

香川言語聴覚士会
小松愛実

